

COMSOL Days技術セミナー

波動光学・光線光学・半導体モジュールの事例ご紹介

COMSOL Multiphysics®は、無制限な連成を可能とする有限要素法シミュレーション/モデリングソフトです。標準の各物理モード、偏微分方程式モード、オプションの専門分野モジュール（電磁気学・RF・フォトニクス・構造力学・伝熱・MEMS・音響・化学反応工学・腐食・疲労解析・地質環境等）の組合わせで、科学全般の様々な現象の解析用として研究/開発/設計/教育等に全世界で採用されています。

本セミナーでは、最新版COMSOL 5.3aの波動光学モジュールと光線光学モジュールに加えて、半導体モジュールについても機能解説と解析事例をご紹介します。



講師：水山 洋右氏
米国・COMSOL, Inc. 主席エンジニア

日時：2018年7月18日(水) 13:30-16:30 (受付は13:15から)

会場：エッサム神田ホール2号館

住所：〒101-0047 東京都千代田区内神田3-24-5

電話：03-3254-8787

※駐車場のご用意がございません。ご来場は公共交通機関をご利用ください。

タイムテーブル：（※講義内容は都合により変更となる場合があります）

13:15-13:30 受付

13:30-14:20 COMSOL波動光学モジュールセミナー

14:20-14:30 休憩

14:30-15:20 COMSOL光線光学モジュールセミナー

15:20-15:30 休憩

15:30-16:20 COMSOL半導体モジュールセミナー

16:20-16:30 質疑応答

定員：30名 (定員に達した際には締切となります。)

参加費：無料

【お問合せ：お申込み先】

計測エンジニアリングシステム株式会社 マーケティング部

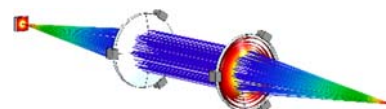
COMSOL Daysセミナー事務局

Tel: 03-5282-7040・Fax: 03-5282-0808

E-mail: training-sp@kesco.co.jp

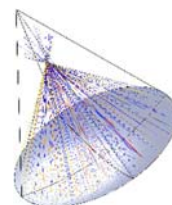
申し込みページ:

http://www.kesco.co.jp/comsol_180718.html



熱レンズ

大電力産業用ファイバレーザ・システムのモデルです。ユーザーはレンズ内で発生する熱を解析することで、熱によるレンズの変形や、レンズ材料の物性値である屈折率が温度変化の影響を受けた時の光線の軌跡を得られます。



太陽熱集光器

パラボラ形太陽熱集光器は太陽からの放射を集めて電力を発生させます。シミュレーションの結果は、反射鏡で反射して集熱部に集束する光線軌跡をトレースします。

◆◆◆COMSOL Days 技術セミナー第35回 (7月18日・東京会場) 参加申込書 ◆◆◆

会社名			
住所			
TEL		FAX	
氏名		E-mail	
所属 役職			

Faxでのお申し込み: 03-5282-0808 計測エンジニアリングシステム マーケティング部 宛て